

2014年12月期決算 前年同期比較資料

ロイヤルホールディングス株式会社

(証券コード:8179)

URL <http://www.royal-holdings.co.jp/>

2015年2月16日

ROYAL

- 2014年12月期決算 連結業績 … 2
- セグメント別 売上高・経常利益 … 4
- 2015年12月期 連結業績予想 … 9
- 注意事項 … 11

1. 連結損益計算書

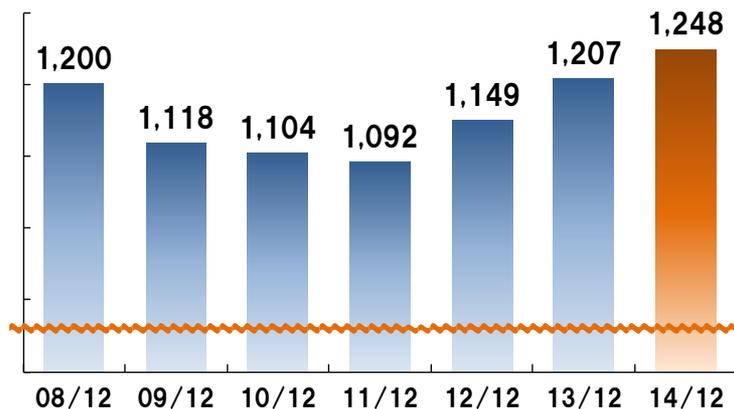
3期連続の増収増益と増配を達成

(単位:百万円)	2013年 12月期	2014年 12月期	前期比	前期増減
売上高	120,730	124,857	103.4%	+ 4,126
営業総利益	82,379	85,159	103.4%	+ 2,780
販売費及び一般管理費	78,881	80,741	102.4%	+ 1,860
営業利益	3,498	4,417	126.3%	+ 919
経常利益	3,761	4,579	121.7%	+ 817
当期純利益	1,663	1,866	112.2%	+ 203
配当	14円	16円		+ 2円

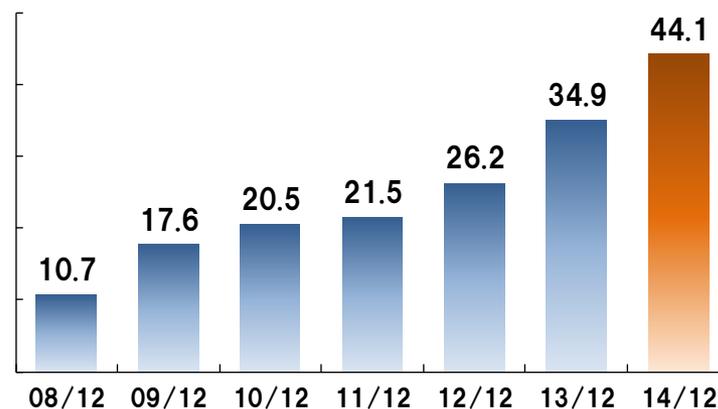
2. 連結業績推移

3期連続の増収増益は18年ぶり、売上高は過去最高を記録

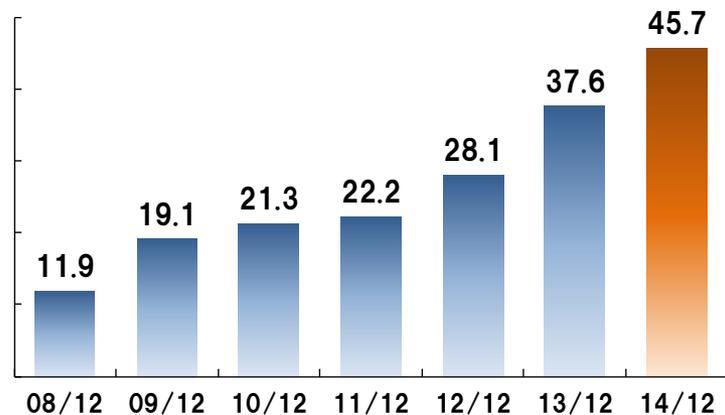
売上高



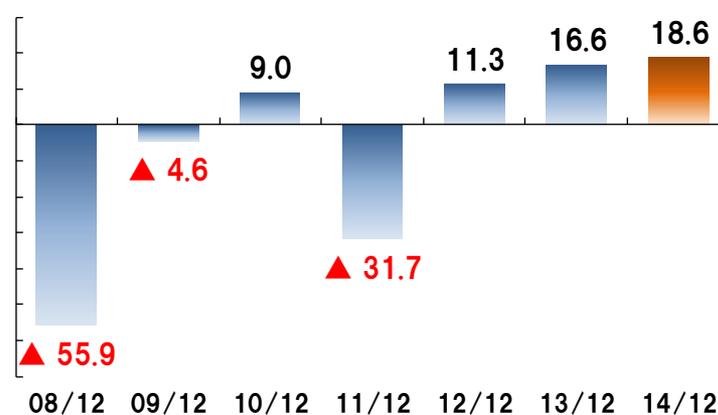
営業利益



経常利益



当期純利益



(単位:億円)

3. セグメント別 売上高・経常利益

主要4セグメント全てが増収、ホテル事業と外食事業の増益により全体増益

※売上高は内部売上含む

(単位:百万円)

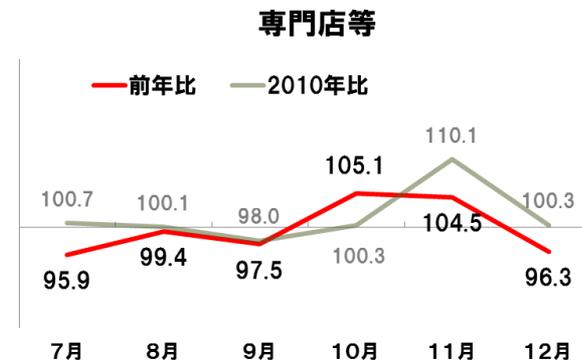
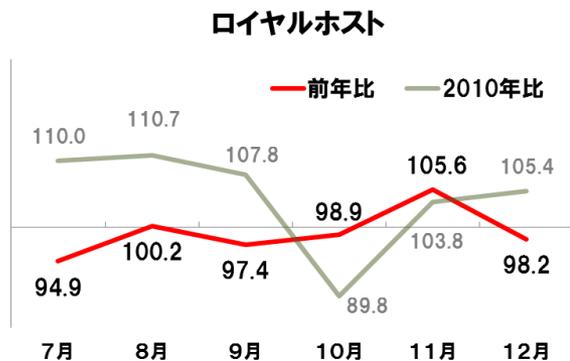
	2013年12月期		2014年12月期		前年同期比較	
	売上高(占有%)	経常利益	売上高(占有%)	経常利益	売上高	経常利益
外食事業	60,055 (49.7)	2,618	61,229 (49.0)	2,996	+ 1,174	+ 377
コントラ外事業	30,640 (25.4)	1,117	31,500 (25.2)	1,093	+ 860	▲ 24
機内食事業	8,221 (6.8)	888	8,284 (6.6)	636	+ 62	▲ 252
ホテル事業	18,348 (15.2)	1,982	20,174 (16.2)	2,701	+ 1,825	+ 718
食品その他	3,464 (2.9)	▲ 2,845	3,668 (2.9)	▲ 2,847	+ 203	▲ 2
合計	120,730(100.0)	3,761	124,857(100.0)	4,579	+ 4,126	+ 817

4. 外食事業

既存店とてんや新店による増収が閉店の減収を上回り全体増収、
 原材料その他のコスト上昇を吸収し増益を達成

(単位:百万円、売上高は内部売上含む)	2013年		2014年		前年差	
	売上高	経常利益	売上高	経常利益	売上高	経常利益
外食事業	60,055	2,618	61,229	2,996	+ 1,174	+ 377
ロイヤルホスト事業 (カウボーイ家族他含む)	39,343	1,727	39,264	2,098	▲ 79	+ 371
てんや事業	10,090	225	11,677	357	+ 1,587	+ 132
専門店等	10,622	666	10,289	542	▲ 334	▲ 125

《 既存店売上前年比 推移(%) 》

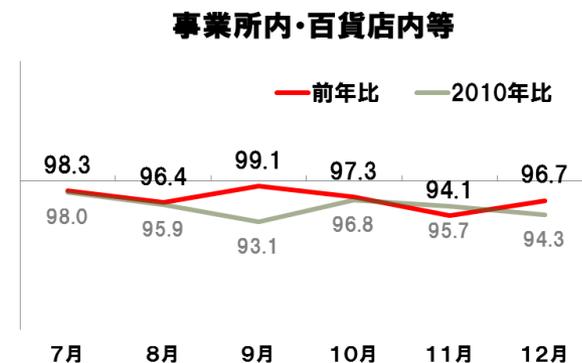
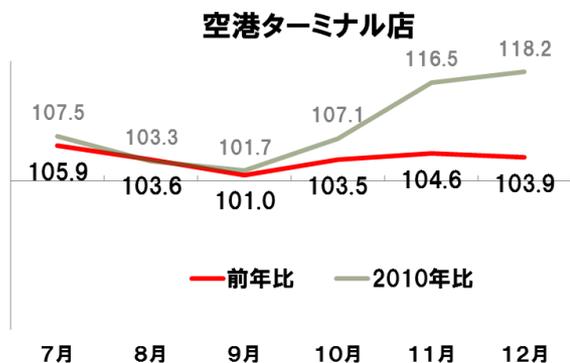


5. コントラクト事業

新規受託による増収が閉店と既存店減収を吸収し増収、
 高速道路・百貨店内等の既存店減益により全体減益

(単位:百万円、売上高は内部売上含む)	2013年		2014年		前年差	
	売上高	経常利益	売上高	経常利益	売上高	経常利益
コントラクト事業	30,640	1,117	31,500	1,093	+ 860	▲ 24
空港ターミナル・高速道路	16,179	760	17,076	785	+ 897	+ 24
百貨店内等	7,836	357	7,685	218	▲ 152	▲ 138
事業所内給食等	6,625	0	6,740	90	+ 116	+ 90

《 既存店売上前年比 推移(%) 》

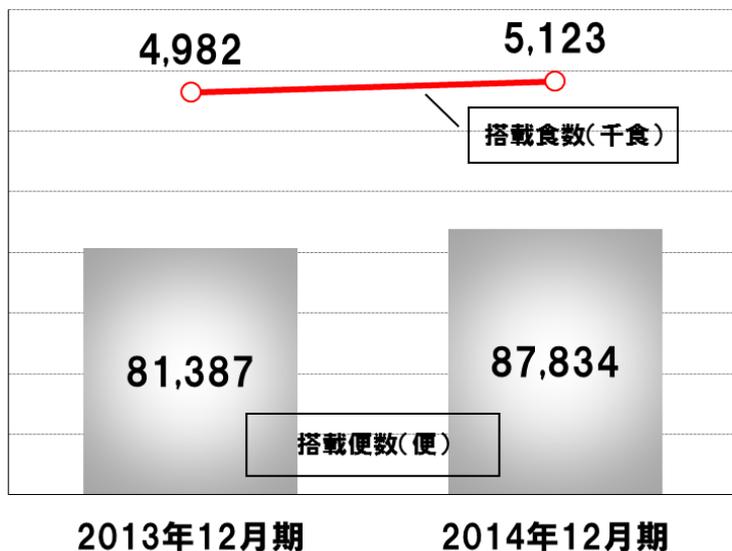


6. 機内食事業

国内外の旅客数増加に伴い搭載便数・食数は伸長するも、
契約内容の変更等の影響により減益

(単位:百万円、売上高は内部売上含む)	2013年		2014年		前年差	
	売上高	経常利益	売上高	経常利益	売上高	経常利益
機内食事業	8,221	888	8,284	636	+ 62	▲ 252

搭載便数・食数 前年比較



沖縄機内食工場開設 (2015年7月 開業予定)

- 今後の成長が期待できる希少マーケット (2020年 第2滑走路計画)
- 機内食以外の事業機会の拡大可能性

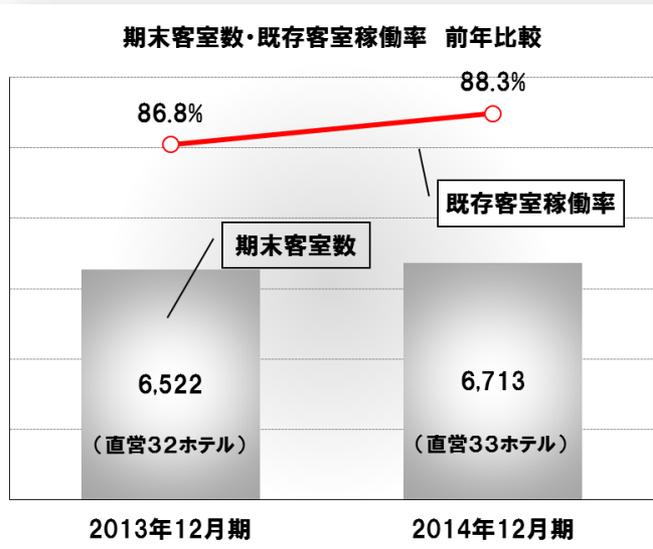


7. ホテル事業

既存店の好調に前期からの新店2店による開業効果も加わり、
増収幅・増益幅が共に拡大

(単位:百万円、売上高は内部売上含む)

	2013年		2014年		前年差	
	売上高	経常利益	売上高	経常利益	売上高	経常利益
ホテル事業	18,348	1,982	20,174	2,701	+ 1,825	+ 718
既存店・間接	18,326	2,051	19,213	2,615	+ 886	+ 563
新規開業効果(開業準備含む)	22	▲ 69	961	86	+ 939	+ 155



2015年12月 2店舗開店予定
(リッチモンドホテル)
プレミア東京押上
プレミア浅草インターナショナル
～直営35店舗、東京都内6店に～

リッチモンドホテル
プレミア浅草
インターナショナル⇒



※稼働率は2013年以降開業を除く直営合計

8. 2015年12月期 予想の前提

事業環境

企業における賃上げの動きやインバウンド増等、先行きに期待感はあるものの、消費者の節約志向は依然根強い状況と認識

外食事業

ロイヤルホスト
(カウボーイ家族)

既存店への再投資を継続、新店は沖縄等3店を計画する他、カウボーイ家族出店も計画

てんや

駅前立地の他、ロードサイド店や売店併設店を含め直営店と国内外FC展開を継続

専門店

2月福岡大濠に4業態複合店を出店、この他ピンクベリー3店、シズラー1店等を出店

コントラクト事業

空港・高速

インバウンド・アウトバウンド共に増加し既存店は堅調と予想、前期開業の空港ラウンジも貢献

B&I, 百貨店他

社員食堂、百貨店内の受託の他、病院や官公庁内飲食等の受託を拡大

機内食事業

競争激化による減収の他、沖縄新工場の開業経費が負担となり減収減益を予想

ホテル事業

既存店の増収基調を維持し、12月開業2店と大規模改装1店等による経費増を吸収

9. 2015年12月期 連結業績予想

原材料等の価格上昇と新店開業による経費増を吸収し、4期連続の増収増益を計画

(単位:百万円)	2014年 12月期	2015年 12月期予想	前期比	前期増減
売上高	124,857	127,000	101.7%	+ 2,143
営業利益	4,417	4,500	101.9%	+ 82
売上比	3.5%	3.5%		
経常利益	4,579	4,600	100.5%	+ 21
売上比	3.7%	3.6%		
当期純利益	1,866	2,000	107.1%	+ 133
EBITDA	9,649	10,000	103.6%	+ 351
ROA	5.7%	5.4%		▲ 0.3%

EBITDA = 経常利益 + 減価償却費 + のれん償却額 + 支払利息(ネット)

ROA = 経常利益 ÷ 総資産(平均) × 100

注意事項

- ・ 本資料に記載している売上高には、その他の営業収入を含めております。
- ・ 本資料に記載している当期純利益については、当期純損失の場合に▲で表示しております。
- ・ 本資料に記載している12月期については、対象年の連結累計期間として表示しております。
- ・ 本資料に記載している2015年通期の予想値は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により異なる可能性があることをご承知おきください。

本資料に関する問い合わせ先：

ロイヤルホールディングス株式会社 財務企画部IR室

電話：03-5707-8873 宮川